

第 194 回価格審査委員会議事要旨

開催日時、場所	2019 年 12 月 17 日（火）午後 3 時 10 分～5 時 00 分 経済調査会会議室
出席委員	小路直彦、土屋貴裕、野口貴文（委員長）、笛田俊治（五十音順）

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果																								
1. 前回議事概要の確認 2. 「積算資料」1月号土木系資材の価格変動の妥当性について	<ul style="list-style-type: none"> ・ 前回議事概要案が承認された。 ・ 審査対象資材のうち、1月号で掲載価格に変動が生じる土木系資材、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は以下のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。 <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="text-align: center; width: 30%;"><品目></th> <th style="text-align: center; width: 20%;">[地区]</th> <th style="text-align: center; width: 50%;">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3">【上伸した資材】</td> </tr> <tr> <td>鉄屑</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>国内需給に引き締めは感じられないものの、輸出向け価格の反発により国内電炉メーカーが購入価格を引き上げた。問屋筋も概ね追随し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>コンクリート用砂（荒目） クラッシュラン コンクリート用砕石</td> <td style="text-align: center;">盛岡</td> <td>宮古盛岡横断道路工事を始めとした大幅な需要増に対応するため、メーカーは設備投資を理由に今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>再生クラッシュラン</td> <td style="text-align: center;">盛岡</td> <td>宮古盛岡横断道路工事を始めに大幅に需要が増加するなか、域内のコンクリート廃材の発生量は少なく、需給はひっ迫。新材と併せてメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>軽油</td> <td style="text-align: center;">全国</td> <td>11月の中東産原油相場はじり高で推移し、元売会社は卸価格を引き上げた。堅調な需要を背景に販売会社も値上げに動いて、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>自由勾配側溝</td> <td style="text-align: center;">秋田</td> <td>需要減少と製造コスト等増加を理由に各メーカーは今年4月より値上げを打ち出す。出荷対応できるメーカーが限られ、他県からの流入もほぼ見られないため、値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td>インターロッキングブロック</td> <td style="text-align: center;">新潟、近畿</td> <td>原材料コストや運搬コストの上昇を背景に、各メーカーは現状の価格を押し上げるため販売姿勢を強化。新潟、近畿地区の需要者がこれを受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上伸した資材】			鉄屑	全国	国内需給に引き締めは感じられないものの、輸出向け価格の反発により国内電炉メーカーが購入価格を引き上げた。問屋筋も概ね追随し、市況上伸。	コンクリート用砂（荒目） クラッシュラン コンクリート用砕石	盛岡	宮古盛岡横断道路工事を始めとした大幅な需要増に対応するため、メーカーは設備投資を理由に今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	再生クラッシュラン	盛岡	宮古盛岡横断道路工事を始めに大幅に需要が増加するなか、域内のコンクリート廃材の発生量は少なく、需給はひっ迫。新材と併せてメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。	軽油	全国	11月の中東産原油相場はじり高で推移し、元売会社は卸価格を引き上げた。堅調な需要を背景に販売会社も値上げに動いて、市況上伸。	自由勾配側溝	秋田	需要減少と製造コスト等増加を理由に各メーカーは今年4月より値上げを打ち出す。出荷対応できるメーカーが限られ、他県からの流入もほぼ見られないため、値上げが浸透し、市況上伸。	インターロッキングブロック	新潟、近畿	原材料コストや運搬コストの上昇を背景に、各メーカーは現状の価格を押し上げるため販売姿勢を強化。新潟、近畿地区の需要者がこれを受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)																							
【上伸した資材】																									
鉄屑	全国	国内需給に引き締めは感じられないものの、輸出向け価格の反発により国内電炉メーカーが購入価格を引き上げた。問屋筋も概ね追随し、市況上伸。																							
コンクリート用砂（荒目） クラッシュラン コンクリート用砕石	盛岡	宮古盛岡横断道路工事を始めとした大幅な需要増に対応するため、メーカーは設備投資を理由に今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
再生クラッシュラン	盛岡	宮古盛岡横断道路工事を始めに大幅に需要が増加するなか、域内のコンクリート廃材の発生量は少なく、需給はひっ迫。新材と併せてメーカーは今年4月より値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。																							
軽油	全国	11月の中東産原油相場はじり高で推移し、元売会社は卸価格を引き上げた。堅調な需要を背景に販売会社も値上げに動いて、市況上伸。																							
自由勾配側溝	秋田	需要減少と製造コスト等増加を理由に各メーカーは今年4月より値上げを打ち出す。出荷対応できるメーカーが限られ、他県からの流入もほぼ見られないため、値上げが浸透し、市況上伸。																							
インターロッキングブロック	新潟、近畿	原材料コストや運搬コストの上昇を背景に、各メーカーは現状の価格を押し上げるため販売姿勢を強化。新潟、近畿地区の需要者がこれを受け入れ、市況上伸。																							

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果		
<p>○盛岡地区のコンクリート用砂（荒目）が上伸しているが、細目は製造していないのか。また、同地区の生コン価格の動きはどうなっているか。</p> <p>○クラッシュランはコンクリート用砕石とメーカーが同じかと思われるが、再生クラッシュランはメーカーが異なるのか。</p> <p>3. 「積算資料」1月号建築系資材の価格変動の妥当性について</p> <p>○電線・ケーブルの価格は、銅価の影響が大きいのことだが、他の資材でも原材料価格が直接影響するものはあるか。</p>	ヒューム管外圧管 B形1種	鳥取	鳥取県内のメーカーは県発注工事で使用されるスラグを利用した「鳥取県認定グリーン商品」を製造。JIS 製品は、島根県のメーカーから供給されるが、値上げが浸透し、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種	松江	県内で唯一の製造メーカーが必要減少、運搬・原材料コスト増加を理由に今年4月より値上げを打ち出す。他県からの流入もほぼ見られないため、値上げが浸透し、市況上伸。
	ヒューム管外圧管 B形1種	岡山	岡山県内に製造メーカーはなく隣接地区から供給されるが、今年度入り後、各メーカーが運搬コスト増加分を転嫁すべく値上げを打ち出す。安定供給を優先する需要者が値上げを受け入れ、市況上伸。
	【下落した資材】		
	異形棒鋼	札幌	スクラップ価格の反発や製販側が売り腰を引き締め直したことから、市況は全国的に一旦下げ止まったが、北海道は先月までの本州の下落がやや遅れて浸透し、市況下落。
	H形鋼	札幌、北陸（新潟除く）、近畿、中国、九州、那覇	主原料の鉄屑価格は反発したが、西日本を中心とした地区では物件が少なく、競合が散見され、市況下落。
再生クラッシュラン	福岡	市街地再開発工事の影響でコンクリート廃材の発生量が増加。一方、路盤材向けの需要は低調で、在庫を豊富に抱える中間処理業者が安値販売するケースが目立ち、市況下落。	
<p>・盛岡地区では、メーカーは細目砂ではなく砕砂を製造しており、砕砂の価格も上伸している。生コンクリートについては、当該地区の価格は既に高めの水準なこともあり、今のところ価格に動きは見られない。</p>			
<p>・再生クラッシュランは、砕石メーカーの他、中間処理業者やアスファルト合材プラントも取り扱っている。盛岡地区は、砕石メーカーがシェアの約90%を占めているが、福岡地区は中間処理業者のシェアが高いなど、地区によって状況は異なる。</p>			
<p>・審査対象資材のうち、1月号で掲載価格に変動が生じる建築系資材、都市はなかった。</p>			
<p>・電線・ケーブルは、製品価格の内、銅価が占める割合が70%～80%と言われており、価格交渉の材料にしやすいこともある。他の建築系資材でそこまで原材料費の影響が大きいものはみられない。</p>			

審議事項及び委員意見・質問	経済調査会説明・審議結果															
<p>4. 「土木施工単価」冬号土木工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>・審査対象工種のうち、冬号で掲載価格に変動が生じる土木工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 336 1460 940"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 336 861 369"><品目></th> <th data-bbox="861 336 1085 369">[地区]</th> <th data-bbox="1085 336 1460 369">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 369 1460 403">【上申した工種】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 403 861 571">鉄筋工</td> <td data-bbox="861 403 1085 571">沖縄</td> <td data-bbox="1085 403 1460 571">宮古島での防衛省関連の大型土木工事や、本島の旺盛なリゾート建築需要が土木にも影響し、需給ひっ迫の状況となり、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 571 861 728">吹付砕工</td> <td data-bbox="861 571 1085 728">北海道、広島、福岡</td> <td data-bbox="1085 571 1460 728">北海道の震災、中国・九州の豪雨災害の復興需要が旺盛であり、法面工が不足し、需給ひっ迫状態から市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 728 861 940">鉄筋工（港湾） 型砕工（港湾） コンクリート打設工（港湾）</td> <td data-bbox="861 728 1085 940">全国</td> <td data-bbox="1085 728 1460 940">需給が締まっている中、職人の待遇改善に加え、施工性が悪い改良工事が中心で専門工事業者が値上げ要請を継続。元請側が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上申した工種】			鉄筋工	沖縄	宮古島での防衛省関連の大型土木工事や、本島の旺盛なリゾート建築需要が土木にも影響し、需給ひっ迫の状況となり、市況上伸。	吹付砕工	北海道、広島、福岡	北海道の震災、中国・九州の豪雨災害の復興需要が旺盛であり、法面工が不足し、需給ひっ迫状態から市況上伸。	鉄筋工（港湾） 型砕工（港湾） コンクリート打設工（港湾）	全国	需給が締まっている中、職人の待遇改善に加え、施工性が悪い改良工事が中心で専門工事業者が値上げ要請を継続。元請側が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)														
【上申した工種】																
鉄筋工	沖縄	宮古島での防衛省関連の大型土木工事や、本島の旺盛なリゾート建築需要が土木にも影響し、需給ひっ迫の状況となり、市況上伸。														
吹付砕工	北海道、広島、福岡	北海道の震災、中国・九州の豪雨災害の復興需要が旺盛であり、法面工が不足し、需給ひっ迫状態から市況上伸。														
鉄筋工（港湾） 型砕工（港湾） コンクリート打設工（港湾）	全国	需給が締まっている中、職人の待遇改善に加え、施工性が悪い改良工事が中心で専門工事業者が値上げ要請を継続。元請側が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。														
<p>○港湾工事について、関東地区では工事量が堅調で市況も上伸とのことだが、全国的にも堅調か。</p>	<p>・全国的に堅調である。また、港湾工事は専門工事業者が国内を移動して施工を請け負うケースが多いため、市況も広いエリアに反映される。</p>															
<p>5. 「建築施工単価」冬号建築工事費の価格変動の妥当性について</p>	<p>・審査対象工種のうち、冬号で掲載価格に変動が生じる建築工種、都市について需給、市況動向及び価格判定内容を説明した。その大要は次のとおりで、質疑及び審議の結果、了承された。</p> <table border="1" data-bbox="638 1176 1460 1859"> <thead> <tr> <th data-bbox="638 1176 861 1209"><品目></th> <th data-bbox="861 1176 1085 1209">[地区]</th> <th data-bbox="1085 1176 1460 1209">(理由)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="3" data-bbox="638 1209 1460 1243">【上申した工種】</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1243 861 1400">型砕工事 鉄筋工事</td> <td data-bbox="861 1243 1085 1400">広島</td> <td data-bbox="1085 1243 1460 1400">職人不足の顕在化による専門工事業者の強気な価格交渉に対して、総合設備工事業者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1400 861 1556">防水工事</td> <td data-bbox="861 1400 1085 1556">全国</td> <td data-bbox="1085 1400 1460 1556">需要は再開発工事を中心に堅調に推移。労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> <tr> <td data-bbox="638 1556 861 1713">ダクト工事</td> <td data-bbox="861 1556 1085 1713">全国</td> <td data-bbox="1085 1556 1460 1713">需要は再開発工事を中心に堅調に推移。主材料の鋼板価格の上昇と労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。</td> </tr> </tbody> </table>	<品目>	[地区]	(理由)	【上申した工種】			型砕工事 鉄筋工事	広島	職人不足の顕在化による専門工事業者の強気な価格交渉に対して、総合設備工事業者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。	防水工事	全国	需要は再開発工事を中心に堅調に推移。労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。	ダクト工事	全国	需要は再開発工事を中心に堅調に推移。主材料の鋼板価格の上昇と労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。
<品目>	[地区]	(理由)														
【上申した工種】																
型砕工事 鉄筋工事	広島	職人不足の顕在化による専門工事業者の強気な価格交渉に対して、総合設備工事業者が値上げの一部を受け入れ、市況上伸。														
防水工事	全国	需要は再開発工事を中心に堅調に推移。労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。														
ダクト工事	全国	需要は再開発工事を中心に堅調に推移。主材料の鋼板価格の上昇と労務需給のタイト化から専門工事業者の値上げが浸透し、市況上伸。														
<p>○仙台地区の市場単価で、鉄筋工事が他の工種と比べて依然高値水準にあるが、復興需要が残っているのか。</p>	<p>・仙台地区の復興需要は沿岸部で若干残っているが、ほぼ終了している。鉄筋工事が高値水準を維持しているのは、需給面よりも職人数や団体のまとまりが強いと推測される。</p>															
<p>6. その他 (1) 次回開催予定</p>	<p>・2020年1月17日（金）10時～12時と決定。 (以 上)</p>															

価格審査委員会規約

(目的)

第 1 条 一般財団法人 経済調査会が実施する資材価格及び工事費(以下「資材価格等」という。)の調査結果について、その妥当性を高め調査の信頼性を向上させることを目的として、第三者による価格審査委員会(以下「委員会」という。)を設置するものとする。

(委員会の事務)

第 2 条 委員会は、理事長の委嘱に基づき、次の事務を行う。

- 一 資材価格等(定期刊行物に掲載するものに限る。以下同じ。)の調査結果の妥当性について審査すること。審査は公共工事において重要度の高い品目、工事費を選定して行うものとする。
- 二 その他資材価格等の調査に関して必要と認められる事項について審議すること。

(委員会の委員及び任期)

第 3 条 委員は公正中立の立場で審査を適切に行うことのできる学識経験等を有する者のうちから、理事長が委嘱する。

- 2 委員会は、委員 8 人以内で組織する。
- 3 委員の任期は、2 年とする。ただし再任を妨げない。また、委員が欠けた場合における補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 委員は、非常勤とする。

(委員長)

第 4 条 委員会に委員長を置き、委員の互選により選任する。

- 2 委員長は、委員会を代表する。
- 3 委員長に事故あるときは、あらかじめ委員長の指名する委員がその職務を代理する。

(委員会の開催)

第 5 条 委員会は、委員長が招集し、原則として毎月 1 回開催する。

(審査の報告・助言)

第 6 条 委員会は、第 2 条により審査の対象となった事項に関し、必要に応じて理事長に対し審査結果の報告または助言を行う。

(意見等の聴取)

第 7 条 委員会は、第 2 条の事務を行うにあたり、必要に応じて委員以外の者から意見等を聴取することができる。

(秘密を守る義務)

第 8 条 委員は第 2 条の事務を処理する上で知り得た秘密を他に漏らしてはならない。その職を退いた後も、また同様とする。

(事務局)

第 9 条 委員会の事務局は、一般財団法人 経済調査会 調査監理部審査室に置く。なお事務局は価格動向、価格変動理由、他調査機関の調査結果との比較資料等を委員会に提出するものとする。

附則

この規約は、平成 15 年 11 月 13 日から施行する。

この規約は、平成 16 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 18 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 21 年 4 月 13 日から改訂施行する。

この規約は、平成 24 年 6 月 15 日から改訂施行する。